

奨学金の目的

本奨学金は、将来、社会に貢献したいという強い意識や高い志を持った方を支援する奨学金給付プログラムである。当該奨学金助成事業を通じて、日本のみならず世界における社会的な課題解決に取り組む有為な人財を支援し、「未来にタネをまく人財」の育成に寄与することを目的に実施する。

1. 応募資格

本奨学金の応募資格は、以下の通りとする。

- ① 大学に在籍する大学2年生(2023年4月時点)に在籍するもの
- ② 大学院に在籍し、修士課程1年生(2023年4月時点)に在籍するもの
 - ・修士課程1年生に在籍するもの
 - ・一貫性博士課程(5年制)の1年生に在籍するもの

2. 募集人数

本奨学金の募集人数は、10名とする。但し、応募者数の多寡により、理事会の承認がある場合に限り、募集人数を変更することができる。

3. 選考

(1) 応募方法

当財団ホームページの【給付型奨学金ページ】より必要事項の入力と提出書類を添付。
上記ページにアクセスできない等のトラブルがありましたら、下記事務局までお問い合わせください。

(2) 提出書類

本奨学金の選考を希望する者は、選考にあたり、下記の応募書類を提出しなければならない。なお、応募者より提出された応募書類は、応募者の希望の有無に関わらず、返却しないこととする。

- ① 奨学生願書 (PDFにて提出。)
- ② 大学の学生証 (写真付) ※1
- ③ 在学証明書 ※2
- ④ 学業成績証明書 ※3
- ⑤ 大学の推薦書 (PDFにて提出。)
- ⑥ 住民票 ※4,5

※1~4: 原本をコピーしたPDF資料、またはスマホ等で撮影した写真の画像を提出して下さい。

※5: 直近3カ月以内のものかつ、家族で住んでいる方は家族全員分の住民票を、一人暮らしをしている方は一人分の住民票を提出してください。

(3) 選考基準

選考にあたり、下記事項を満たす人材を選考することとする。

- ① 学業に対して熱意をもって取り組んでいること
- ② Nature based solution あるいは自然資本財関連分野に興味・関心があること
- ③ 将来、社会に貢献したいという強い意識や高い志を有し、それらに向けて行動を起こしていること
- ④ 他の奨学金と重複して受給していないこと (但し、日本学生支援機構の奨学金受給者は除く)

(4) 選考方法および選考スケジュール

応募期間: 2023年4月1日~2023年5月20日

奨学金給付開始: 2023年7月分より支給開始

	選考方法	選考時期	結果通知
一次選考	応募書類による書類審査	2023年6月上旬	2023年6月上旬
二次選考	個別面接	2023年6月中旬~7月中旬	2023年7月下旬

(5) 選考料

本奨学金の選考料は無償とする。また、2次選考会場までの交通費は、公共の交通機関を利用した場合に限り、自宅から選考会場までに要した費用を支給する。

4. 奨学金の給付

(1) 奨学金の給付額

月額 70,000 円を給付する。

(2) 給付期間 (学年は 2023 年 4 月時点のもの)

- ① 大学に在籍する大学 2 年生：2023 年 7 月から正規の学士課程修了月まで
- ② 大学院に在籍する修士課程 1 年生：2023 年 7 月から正規の修士課程修了月まで
- ③ 大学院に在籍する一貫性博士課程 1 年生：2023 年 7 月から正規の博士課程修了月まで

(3) 給付方法

奨学生の指定する金融機関の口座に、3ヶ月分を一括で振込みにて給付する。なお、3ヶ月分一括で 25 日(金融機関が休日の場合は、前日)に振込みにて給付する。

(4) その他手続き

奨学生は、奨学金の振込先となる金融機関の口座情報(本人に限る)を所定の方法により、財団が指定する期日までに届出ることとする。

5. 奨学金の給付停止

下記に該当した場合、理事長の承認を得て、奨学金の給付を停止する。

- ① 進級ができなかったとき
- ② 休学又は長期に渡って欠席したとき
- ③ 停学その他の処分を受けたとき
- ④ 退学したとき
- ⑤ 学業成績が不良になったとき
- ⑥ 上記のほか、奨学生として適当でない事実があったとき

6. 奨学生の義務

- ① 奨学生は、毎年 4 月末日までに、当財団が定めるレポート、直近の成績証明書及び在学証明書(年次が把握できるもの)を提出しなければならない。
- ② 奨学生は、財団が行う交流会に出席しなければならない(年に 1 回程度を予定)。
- ③ 本人の氏名、住所、振込口座情報等、奨学金給付の継続にあたって必要となる事項が変更になった場合、当財団所定の方法により届出することとする。
- ④ 採用決定後、所在等の連絡先の変更、休学等の異動が生じた場合は、速やかに当財団に届出ることとする。

7. 個人情報の取扱いについて

当財団は、応募の際に提出された個人情報は、奨学生の選考以外には一切使用しないこととする。

8. 新型コロナウイルス感染予防に関する措置について

新型コロナウイルス感染を防止すべく、応募者の希望により、以下の方法による応募・選考等とすることを認める。

(1) 提出書類について

休校、大学構内への入構不可、外出自粛等、やむを得ない事情により、応募締切日までに提出書類(奨学生願書を除く)の入手が困難な場合は、事務局の承諾を得て、応募締切日以降の提出も可とする。

(2) 選考について

2次審査(個別面接)は、当財団指定の方法によるオンライン面接も可とする。

9. 問い合わせ先

〒224-0041 横浜市都筑区仲町台 2-7-1 公益財団法人 サカタ財団 事務局(事務局：鈴木・砂川)
TEL：045-945-8863 (070-1565-0076)、FAX：045-945-8864、
メールアドレス：akihiro.suzuki@sakatazaidan.or.jp natsuko.sunagawa@sakatazaidan.or.jp

以上

公益財団法人 サカタ財団

<奨学生願書>

写真添付
(3.5×4.5cm)

※3ヶ月以内撮影のもの

※電子データも可

提出日 西暦 年 月 日

ふりがな			性別	生年月日	
氏名			男・女	西暦	年 月 日 (満 歳)
ふりがな					
現住所	〒 -				
	E-mail		連絡先TEL:		
在学学校	大学		学部		学科
	大学院				課程専攻
	年生	入学時期	西暦	年	月
		正規の卒業時期	西暦	年	月
過去 (高校以上)	学校名・学部名	入学年月	卒業・中退年月	備考	
受給中の奨学金※					
長所・短所					
所属ゼミ・研究テーマ					
得意学科					
検定・資格・技能・受賞歴等					
趣味・嗜好			所属クラブ等		

※応募時に、他の団体の奨学金に応募され結果待ちの場合も、その名称を記載してください。

※他団体の奨学金（日本学生支援機構の奨学金を除く）を受給されている場合は、応募できません。

<記載上の留意点>

- ・原則、日本語で記載してください。但し、留学生の方は、日本語、または英語で記載を認めます。
- ・PCによる記載も可能です。PC作成の場合、文字の大きさは9ポイント以上とします。

将来、社会にどのように貢献していきたいかについて、400～800字程度で記載してください。

※ 別途、A4サイズ書類を添付する形式でも構いません。（書式は問いません。）

こちらに入力して下さい。

本奨学生願書の記載事項に相違ありません。貴財団の奨学生として採用いただきたく、署名のうえ出願いたします。
署名のうえ出願いたします。

西暦 年 月 日

氏名

公益財団法人 サカタ財団 御中

(学校名)

(職名)

(氏名)

印

※電子メールでの応募の場合、押印不要です。

<奨学生推薦書>

下記の学生は、人物・学業ともに優れており、貴財団の奨学金の給付を受けるに当たりふさわしいと認め、推薦します。

被推薦者氏名	
被推薦者との関係	
推薦理由(指導教授またはこれに代わる方がご記入ください)	
・人物について	
・学業について	
・その他	